



2021年10月29日

各 位

会 社 名 保土谷化学工業株式会社  
代表者名 取締役社長 松本 祐人  
(コード番号 4112 東証1部)  
問合せ先 常務執行役員  
兼経営企画部長 辻次 賢二  
(TEL 03-5299-8019)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)の業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 2022年3月期 通期連結業績予想の修正

(2021年4月1日~2022年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年5月14日)	34,500	2,500	2,500	1,400	円 銭 176.92
今回修正予想(B)	40,000	5,000	5,000	2,500	315.75
増減額(B-A)	+5,500	+2,500	+2,500	+1,100	—
増減率(%)	15.9	100.0	100.0	78.6	—
(参考)前期実績 (2021年3月期通期)	41,199	5,444	5,841	3,119	394.25

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を  
2022年3月期連結会計期間の期首から適用しております。

#### 2. 修正の理由

第2四半期連結累計期間において、有機ELやアグロ事業の販売が堅調に推移し、また、韓国子会社SFCのPCR診断キット用材料も、安定した販売が継続していることから、連結業績が当初の予想を上回る結果となりました。

第3四半期以降につきましては、世界的なエネルギー資源高に加え、中国の電力不足や国際物流網の混乱により、原燃料価格の上昇や原燃料の調達に困難が伴うなど、先行き不透明な状況ではありますが、第2四半期までの業績を踏まえ、2022年3月期通期の業績予想について上記のとおり上方修正いたします。

※上記予想は現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、今後の様々な要因によって  
予想数値と異なる可能性があります。

以 上